

伸びゆく企業と車社会をつなぐ——。

令和7年9月1日発行
毎月1回1日発行 第59巻第9号 通巻696号

AARK

2025 September
Vol.696

9



公益社団法人 愛知県安全運転管理協議会

<https://www.1972-aakk.jp>

tel. 052-883-2110 fax. 052-883-3100



「わがまち」紹介！

～織物のまち一宮～

★一宮安全運転管理協議会



一宮市の起源は平安時代に遡ります。

国司がその国の神社を参拝して回る時、最初に出掛ける神社を「一の宮」と言いました。尾張の国の「一の宮」が真清田神社であったことから、その門前町であるこの地域が「いちのみや」と呼ばれるようになったそうです。

大正十年に市制施行し、今年一〇五周年を迎えました。

この間、昭和十五年三十年と二度の近隣町村との合併、平成十七年に



真清田神社



一宮七夕まつり飾り



織り糸



ツインアーチ138



一宮モーニングマップ

は、一宮市・尾西市・木曽川町が合併し、人口約三十七万人の新生「一宮市」が誕生し、現在に至っています。また、古くから伝統のある繊維の街として繁栄しています。

すでに平安時代には錦綾を生産していたと伝えられており、特に、明治以降は織物生産も工業化し、洋服地を中心とした毛織工業の産地として急速な発展を遂げ、昭和初期には「毛織物王国・一宮」の名前が全国に知れ渡りました。

お祭りでは、一宮七夕まつりが有名です。真清田神社に祭られている織物の神様の加護によって織物が発展したといわれ、昭和三十一年から毎年七月におりもの感謝祭「一宮七夕まつり」が行われています。けんらん豪華な飾り付けは、仙台、平塚の七夕祭りとならび日本の三大七夕祭りの一つとして称賛されるほどで、一〇〇万人を超える人出でにぎわいます。

平成七年に木曽三川公園の一つとして「138タワーパーク」が誕生しました。公園内には、高さ一三八メートルの美しい二つのアーチを持つ展望タワー「ツインアーチ138」、四季咲きのバラが植えられている「ローズストリーム」、コスモス等季節ごとに花が美しい「花畑」などがあり、市民の憩いの場となっています。

毛織物産業が盛んだった一宮市では商談に喫茶店を利用することが多く、ガチャマン時代の昭和三十年代、店主が朝のサービスとしてコーヒールにゆで卵とピーナッツを付けたことが一宮モーニングの始まりといわれています。

▼こぼれ話

今では、モーニングマップも発行されるなどモーニング文化として定着しています。皆さんも一宮モーニングを味わってみませんか。トーストからステーキモーニングまで多彩さに驚きますよ。

一宮モーニングマップ

●わがまち紹介	1	●地区協議会だより	7	●KYT(危険予知トレーニング)、編集雑記	12
●交通安全随想	2	●交通安全講話	8	●セーフティドライブコンテスト参加者募集	13
●贖いの日々	3	●今月の安全運転管理	9	●安全運転管理者講習日程表	14
●管理者登場	4	●広報資料	10	“オンライン”による法定講習について	
●夏の交通安全県民運動	5	●警察からのお知らせ	11		



交通安全

随想



交通評論家

矢橋 昇

高齢者と運転

ペダルの踏み間違いによる暴走事故が後を絶たず、逆走や、子どもを巻き込む人身事故まで起こって、高齢者の運転を危惧する声が増しに強まっているような気がする。

言うまでもなく、安全に車を扱う上で必要な心身機能が備わっていない人に、運転が許されて良い訳はない。これは、年齢に関わりない大原則だが、特に、高齢者の場合は、誰しも加齢による心身機能の低下は避けられず、それが、運転に必要なレベルを下回った時には、ハンドルを握るべきでないのは言うまでもないことである。

しかし、高齢であるというだけで、事故の危険性が高いと決めつけたり、運転免許の返納を迫ったりするのは適切でないと思う。

警察庁の昨年の交通事故統計を見ても、

免許保有者十万人当たりでみた事故件数は、死亡事故に関しては加齢と共に急カーブで増加しているが、人身事故全体の件数で見ると、高齢者が突出して多いという訳でもないらしい。五十歳代くらいから増加が見られてはいるが、七十歳代では年間三〇〇件台の後半で、四〇〇件を超えている二十歳代後半の人たちより少ないようだし、八十五歳以上でも五一・九件と、二十歳代前半の五八・九件を下回っているらしい。

とはいっても、高齢者は、若い人たちと比べれば行動半径も狭いだろうし、運転の頻度も低いと思うから、これらの数字から見ても、高齢運転者に事故の危険性が高いことは否めないと思う。しかし、高齢だと言うだけで、一概に危険運転者だと決めつけるのは、やはり妥当ではないような気がするのだ。

高齢者の運転に関して何より問題なのは、高齢運転者自身が、自分の心身機能の低下を正しく把握できているかどうかという点にあると思う。

自動車の運転という行為は特に体力を必要とする訳でもなく、それ自体は、いわば軽作業だから、極端な機能の衰えがない限り、高齢になっても車を動かすこと自体は、さほど難しいことではないと思う。しかし、そこに大きな落とし穴があるような気がするのだ。車を動かせるということと、

安全に車を操れるかどうかは別問題だからである。

従って、高齢者が安全に運転を続けられるかどうかは、本人が、自分の能力に見合った運転に徹することが出来ているかどうかという点にあると思うのだ。

高齢運転者は、同時に経験豊富な熟練運転者でもある。心身機能には衰えが生じていても、長い運転経験、人生経験を通じて身に付けた知恵を備えている筈だ。高齢運転者にとって必要なのは、その知恵を働かせ、年齢相応の運転に徹することだろう。

運転能力というと、よく機敏性や反射神経の良し悪しが話題になる。高齢者の運転が危惧される理由の一つに、それらの機能が衰えがある点ではないかと思う。確かにそれらの能力が高いに越したことはないと思う。

しかし、自動車レースの選手や特殊な車両を扱う運転技術者などならいざ知らず、通常の運転に、それほど高度な、それらの能力が必要だとは思わない。確かに運転操作のような作業が苦手で免許取得に時間がかかったりする人もいるようだが、結局、殆どの人が免許を手にすることが出来ているのが、その証拠ではないだろうか。

つまり、安全運転に必要なのは、運動神経の良し悪しや器用さなどよりも、規律正しく慎重な、目配りの利いた運転態度の方だと私は思っている。言い換えれば、機敏さなどが求められる咄嗟の回避行動などを必要としない、ゆとりのある、先見性の利いた運転に徹することこそ肝要だと思

うのだ。これなら、分別ある高齢運転者にとって、難しいことではないのではないだろうか。

要は、決して無理をせず、ゆとりを持ち、

きちんと規則を守って車を進めること。それ以外に安全運転長寿を保つ方法はないような気がする。間違っても、制限を超えた車の流れに乗ろうなどと考えるべきでないことは言うまでもない。

もちろん、極端に走行速度が遅くなったり、操作に手間取るようになったりしたら、きっぱり運転を諦めるのも高齢運転者の分別だと思うが、規則に添った運転が適切に出来ている限り、多少ペースが遅くても、他の通行に大きな迷惑をかけることのないのではないだろうか。

ただ、注意しなければならぬのは、時として、若い頃に染み付いた悪い癖が頭をもたげてくる恐れがあると言うことだ。これまでの運転経験が裏目に出ることがあると言っても良いかもしれない。若い頃なら、機敏さなどで切り抜けることが出来てきたことも、加齢と共に、そうもいかなくなる。ところが、ふと緊張がゆるんだりした瞬間、つい、歳を忘れて、その同じ行動をとってしまったりしかねないことが怖いのだ。

その点、高齢運転者の交通事故は、ある意味で生活習慣病だとも言えるのではないかと、私は考えている。若い頃からの生活習慣が高齢になってからの健康に影響を与えるのと同様に、長年の運転習慣の良し悪しが、安全運転寿命に大きく関わってくるように思うからだ。これは、今は現役の皆さんにも、是非心しておいて頂きたいことだと思う。

ともあれ、人生百年時代とも言われる長寿社会である。交通の面でも、若者にも高齢者にも過ごし易い世の中を、老若力を合わせて築いていきたいものである。

あがな

日々の贖い

奪ってしまった尊い命

40代 会社員

あの日の出来事は、今でも鮮明に覚えています。決して忘れることはできません。

私の不注意から男子高校生の尊い命を、突然奪ってしまいました。

その日は会社が定時で終わったので、パチンコ店へ立ち寄ることにしました。そして、午後7時50分頃まで遊戯を楽しんだ後、「夕食をどうしようか」と考え、自宅近くのスーパーへ行くことにしました。

そのスーパーでは、いつも午後8時からタイムセールが始まり、お惣菜が半額になります。良い品はすぐに売り切れるため、なるべく早く着きたいと思い、車のスピードを上げました。

しかも、その間に、会社での悩み事を考えていました。

片側2車線の信号機の無い交差点に差し掛かると、先を急ぐあまり、前方の交差点に設置された信号機の青色に注意が向いて、その手前に設置された横断歩道での徐行と安全確認を怠っていました。

すると一瞬、目の前を黒いものが横切ったと思った瞬間、「ガシヤーン」と大きな衝突音を立て、フロントガラスが割れました。

慌ててブレーキを踏み、車を停止せ

ると、「もしかして、人を撥ねたかもしれない」と思い、周囲を見回しました。

すると、かなり離れた場所に壊れた自転車が見えたので、その周りを探すと被害者の方が倒れていました。

あまりに凄惨な事故現場にビククリすると同時に、「大変なことをした」と思いました。

慌てて、被害者のもとに駆け寄ると、被害者は高校生くらいの男の子でした。

「大丈夫ですか?」と声を掛けましたが、目の焦点が定まっておらず、反応がありませんでした。

私は「何とか命だけは助かって欲しい」と思い、夢中で心臓マッサージは始めました。

しかし、被害者の頭部に大量の出血が見られたことから、容体がかなり深刻であることが分かりました。

救急隊と警察への通報は、事故を目撃した方が行ってくれたので、私は助かってくれ」と祈りながら心臓マッサージを続けました。

そして、通報により到着した救急隊に被害者を引き継ぐと、その場で警察官に逮捕されました。

警察署で取調べを受けている際に、被害者が亡くなったと知らされ、頭の中が真っ白になり、「死んでお詫ひをす

るしかない」と思いました。

しかし、面会に来た弟に「俺が兄貴を支えて一緒に謝罪に行く、何より皆が悲しむから変な事は考えなくてくれ」と言われたことから思い直し、誠意を持って謝罪をする道を選ぶことにしました。

保釈後、すぐに謝罪に伺いたい旨を伝えたところ、「ご遺族から謝罪を受け入れて頂くことができませんでした。

私は謝罪の場で、「お前の命などいらない。息子には行きたい大学があつて、家族の期待を一身に背負って頑張っていた」「家族思いの優しい子だった、息子の命を返してくれ」と言われました。私は、ただただ、頭を下げることでしかできませんでした。

その5か月後に裁判が始まり、過失運転致死罪により、禁錮1年10ヶ月の判決が下されました。

裁判の中で、被害者のお父様が読み上げた意見陳述により、お母様が、「亡くなった息子ひとりを家に残して働きには行けない」という理由からパートを辞めたこと。妹さんはショックで、しばらくの間、学校に行けなかったことを知りました。

私が起こした事故により、大切なご家族を失った「悲しみ」「寂しさ」といった苦痛をご遺族に与えてしまいました。

それを思えば禁錮1年10ヶ月が余りにも短過ぎると思います。

私は今、市原刑務所で刑に服してい

ますが、様々な改善指導を受ける中で気付かされたことがあります。それは、私が起こした事故は「交通事故ではなく、交通犯罪である」ということです。

市原刑務所に入所する以前の私には、心のどこかに「交通事故は過失だし、人の命を奪うつもりは全くなかった」という安易な気持ちがありました。

しかし実際に「ご遺族の悲痛な思いや、一変した家族の日常などを聞くうちに、過失運転致死罪という名の殺人を犯した事を思い知らされました。

私は出所後、元の会社に戻り社会復帰することが出来ましたが、尊い命を奪われた被害者はもう二度と帰ってきません。

出所してからが、本当の意味での償いの始まりだと思っています。私は犯した罪の重さを背負いながら、残りの人生の全てを掛けて償いたいと思っています。

最後になりましたが、人の命はお金で買つことはできません。また、車は手軽で便利な乗り物ですが、運転操作を誤ると人を傷つける凶器に変わってしまいます。

どうか皆様は、この事を胸に留めて安全運転を心掛けて下さい。

そして、交通事故がゼロになる事を心から願っています。

(注) (財)東京交通安全協会発行「贖いの日々」

から転載。

・無断転載禁止 ・二次使用禁止

管理者登場

〈一宮安全運転管理協議会〉

岩田食品株式会社

一宮市萩原町松山566-8

代表取締役社長

岩田 晃明 氏

安全運転管理者

平野 孝幸 氏

●従業員数……………1439名

●管理車両……………18台

社員一人ひとりが交通マナーに心掛け、
思いやりのある運転を行います。

◆会社の概況

一九四八年に「佃煮」の製造からスタートした当社。

現在は北海道産の原料にこだわったポテトサラダを始めとする和・洋惣菜、米飯などの食品の製造・販売、スーパー・百貨店での直営店の運営を展開しています。

当社ではフレッシュ&ヘルシーをスローガンに掲げており、化学調味料や保存料等ができる限り使用しない惣菜を提供しているほか、製造現場ではHACCPの導入やISO22000の取得もしています。



◆交通安全への取組

(1) 立哨活動

春、夏、秋及び年末の交通安全運動に積極的に参加して、多くの社員が、早朝から社屋周辺においてサイン板を掲出して、ドライバーに安全運転、安全行動を呼び掛けています。

また早朝だけでなく帰宅時間の時刻にも安全運転、安全行動を呼び掛けています。

(2) ペースカーマークの取組

二〇二六年九月には道路交通法施行令の改正で、いわゆる生活道路における法定速度が現行の六十キロから三十キロに引き下げられる予定です。

一宮市では市内道路の多くが生活道路である現状から、警察署と連携し、速度抑制を啓発する「ペースカーマーク」を制作し、自動車運転者の安全意識の向上、周囲への安全運転の呼び掛けの取り組みを行っています。

当社もこの取り組みに賛同して、すべての社用車に「ペースカーマーク」貼



付し、速度抑制、運転手の安全運転意識の向上、周囲の車へ安全運転の呼び掛けています。

(3) ドライブレコーダーの搭載

全ての社用車には、ドライブレコーダーを搭載し、いわゆるあおり運転被害の防止や事故発生時に備えています。また、ドライブレコーダーを搭載することで社員一人ひとりが安全運転に心掛けるようになりました。

昨年は愛知県安全運転管理協議会主催のセーフティドライブコンテストにエントリーして優秀な成績を収めました。

◆今後の取組

社内の状況に合わせた安全運転教育の実施、事故の傾向分析、走行データの分析に基づいた適切な安全運転指導を実施し、従業員の交通安全意識を高められる活動を促進させると共に、交通安全への取り組みにより、地域社会への貢献を目指して参ります。



2025
年

夏の交通安全県民運動の実施結果

7月11日(金)から7月20日(日)までの10日間、交通安全運動が行われました。
各地区から報告のあった実施結果の一部を紹介します。

▶ 運動重点

- 歩行者の交通事故防止と交通ルールの遵守
- 運転者の安全運転意識の向上及び飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の交通ルールの遵守とヘルメット着用の徹底

愛知県

知事や「僕が見たかった青空」の今井優希さん、杉浦英彦さんがハンドアップ運動を实践、呼びかけ



一宮

市長、署長らによる駅前キャンペーン



緑

こども警察官(幼稚園児)による自転車ヘルメットをかぶってねキャンペーン



千種

阿部芳美中京TVアナウンサーを一日警察署長に迎え交通安全キャンペーン



稲沢

王鵬関を一日稲沢警察署長に迎え交通安全啓発



春日井

幼稚園での交通安全教室



中村

与田元ドラゴンズ監督を一日警察署長に迎えHOT・ほっとキャンペーンで自転車安全利用を呼びかけ



蟹江

津島・稲沢の近隣2警察署・団体と合同立哨「西尾張中央道スクラム大作戦」



犬山

反射材を配布しての街頭啓発



港

自転車シミュレーター体験、港署公認キャラクター「ギンペー巡査」らが自転車安全利用キャンペーン



設 楽

ダンプカーによる交通安全パレード



安 城 知 立

地元特産品の和泉そうめんを配り
「安全確認をして事故をなくそう麺」キャンペーン



東 海

知多自動車学校で視野検査や
サポートカー試乗体験等高齢者研修



新 城

朝の通勤通学時間帯に安全運転を呼びかけ



岡 崎

名鉄東岡崎駅における官民合同立哨及び啓発活動



知 多

オークワ知多店にて交通死亡事故抑止・
飲酒運転根絶キャンペーン



蒲 郡

深海魚のシール等を配布し「シールをびたっと車も
びたっと止まって安全運転しんかい」キャンペーン



岡 崎

大型商業施設での街頭キャンペーン



中 部 空 港

中部国際空港アクセスプラザでの街頭啓発



高 速 隊

レーシングドライバー織戸学さんを一日高速道路警察
隊長に迎え、飲酒運転根絶とマナーアップを呼びかけ



足 助

国道153号での立哨活動と
風鈴まつり会場での交通安全キャンペーン



刈 谷

デンソーアイリスの赤穂ひまわり選手を一日警察署長に
迎え、飲酒運転根絶!!飲酒運転なくそうめんキャンペーン



地区協議会だより



刈谷

おすもうさんと学ぶ
交通安全教室

刈谷安全運転管理協議会、安協刈谷支部、刈谷市役所、刈谷警察署は、7月1日、名古屋場所前に、刈谷市に宿舍を構える「尾上部屋」の親方力士の協力を得て、幼稚園の年長組45名に対し、正しい横断歩道の渡り方など交通安全のルールを学んでもらう交通安全教室を開催した。同教室では、正しい横断歩道の渡り方や「右見て・左見て・右後ろ見て」の確認などを学んだ後、力士と一緒に実践するなど大変有意義な教室となった。



千種

園児らを対象に交通安全教室

千種安全運転管理協議会では、千種安協、千種防犯協会、千種警察署等と協力して、管内の大型商業施設で幼稚園児及び小学校低学年を対象とした交通安全教室を開催した。同教室では、新型クラウンのパトカーを展示し、横断歩道の渡り方を実践したほか、来客者らへの交通安全啓発活動を実施した。



刈谷

なでしこ・谷川選手を一日警察署長に
迎え自転車の安全利用を啓発

刈谷安全運転管理協議会、安協刈谷支部、刈谷警察署は、6月9日、サッカー日本代表「なでしこジャパン」のMF谷川萌々子選手を一日刈谷警察署長に委嘱し、780人の刈谷南中学校全校生徒に交通安全教室を開いた。サッカーモラルを守ることは大事で個人判断は大切、自転車も同じで左右の安全確認が一番大事などと自転車の安全利用を呼び掛けた。



西

大関琴桜関を一日警察署長に
迎え交通安全キャンペーン

西区安全運転管理協議会では、安協西支部、西警察署等と協力して、7月5日、大関琴桜関を一日警察署長に迎え、管内の大型商業施設で交通安全キャンペーンを実施した。「交通安全に待ったなし」「自分の命は自分で守ろう」を合言葉にトークショーや啓発品配布等、来店客らに交通事故防止を呼び掛けた。



豊橋

会員事業所による交通安全教室

会員事業所のユタカ自動車学校では、7月4日、学校法人高倉学園たから幼稚園児を対象に交通安全教室を開催した。同幼稚園の年長園児35名らをユタカ自動車学校に招き、コース内で横断歩道の正しい渡り方やダミー人形による飛び出し、トラックの死角や内輪差の危険性を体験、道路横断時の確認方法や飛び出し事故の危険性などについて呼び掛けた。



港

シートベルト・チャイルドシート着用
の啓発

港区安全運転管理協議会会員の名古屋自動車学校港校では、6月11日から20日まで「シートベルト等着用徹底強化期間」に伴う啓発活動を実施した。入校式・卒業式時にリーフレットや啓発用オリジナルティッシュを配布し着用の徹底を促すとともに、館内出入口階段にオリジナルの啓発用プレート掲げて来校者に周知した。



協議会

会員事業所による
ハイブリッドカー等取り扱いセミナー

賛助会員のあいおいニッセイ同和損害保険㈱は、6月25日、高速道路交通警察隊においてハイブリッドカー等取り扱いセミナーを開催した。ハイブリッドカーは高電圧のバッテリーが装備されているものの、メーカーや車種によって車載位置が異なっているなど、交通事故時等での感電事故防止上の留意点、高電圧遮断方法等をスライドや実車を用いて説明した。



津島

交通安全アンバサダー委嘱式

津島安全運転管理協議会では、6月11日、交通安全アンバサダー委嘱式を開催した。毎年この時期に、津島市、愛西市、あま市及び大治町の会員事業所から推薦された女性10名を委嘱し、来年の3月まで街頭啓発活動等を通じて地域住民の交通安全意識の向上を図る。委嘱事業所 愛西市役所、あいち海部農業協同組合本店、あま市役所、例スズキ自販中部津島営業所、津島市役所、津島自動車学校、名駅大治自動車学校、美和多保育園、西尾雲ソーエティーヴィ㈱、例ヨシヅカ

交通安全講話

トヨタ紡織(株)大口工場・木曽川工場



江南

日付：7月7日
社員：約300名
講師：林交通総務係員

(株)天禄商会



緑

日付：7月18日
社員：約50名
講師：松坂交通課長

ホーチキ(株)中部支店



中村

日付：6月23日
社員：約100名
講師：堀部交通総務係長

地域交通安全活動推進委員勉強会



一宮

日付：7月3日
推進委員：20名
講師：永谷交通総務係長ほか

大矢建設(株)



天白

日付：7月5日
社員：約200名
講師：荻田交通課長

明治電機工業(株)



中村

日付：6月27日
社員：10名
講師：堀部交通総務係長

幼児交通安全指導者研修会



岡崎

日付：7月11日
幼児交通安全クラブ(園保護者)：約234名
講師：稲垣交通課長ほか

ヤングドライバー講習会



瀬戸

日付：7月16日
市内17事業所社員：83名
講師：向井交通課長

鳴海製陶(株)



緑

日付：7月17日
社員：約100名及びウェブ配信
講師：松坂交通課長

みんなの思いやりで 守ろう 高齢者

①対高齢者事故を防止しよう

- 高齢歩行者を保護しよう
- 高齢ドライバーの特性を周知しよう

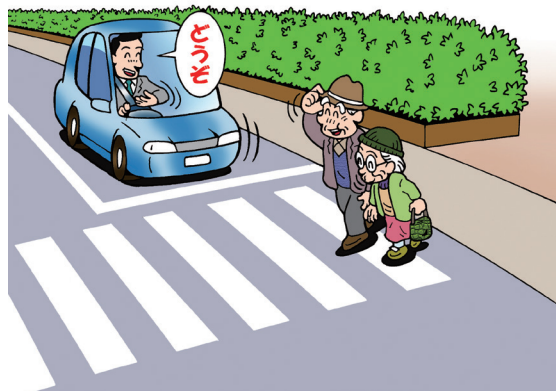
②ルールを守らない他者(車)との事故を防ごう

- 交通ルールの遵守と安全確認を徹底しよう

高齢者交通安全週間【9月14日(日)～9月20日(土)】

秋の全国交通安全運動【9月21日(日)～9月30日(火)までの10日間】

※県内一斉大監視 9月26日(金)午後4時～午後6時



高齢歩行者を 保護しよう

九月は、高齢者交通安全週間や秋の全国交通安全運動が実施されます。これらの期間中は、高齢者に対する事故防止を推進しましょう。

高齢者は身体機能の低下などから、横断歩道まで歩くのが面倒と考え、横断歩道外を横断することがあります。また、視力や聴力の衰えから、赤信号や車の接近に気づかないこともあります。

こうした高齢者の特性を周知しておくとともに、高齢歩行者を見かけたときは、突然の横断に備えて減速して、その動静をしっかりと確認しながら運転するように指導しましょう。

また、スーパーや公民館、クリニックなど高齢者の立寄りが多い場所の周辺を走行するときは、高齢者の存在を意識

するようアドバイスしておきましょう。

高齢ドライバーの 特徴を 周知しよう

高齢社会の進展により、高齢ドライバーの割合は増加の一途をたどっています。そこで、高齢ドライバーの特徴等を周知して事故防止を図りましょう。

高齢ドライバーは、運転操作不適や安全不確認等によって事故を起こす傾向があります。

高齢ドライバーに対して割り込みや幅寄せをしたり、必要以上に車間距離を詰めて追従したりすると、高齢ドライバーの焦りを生み、操作ミスを誘発するおそれがあります。

また高齢ドライバーのなかには、周囲の安全確認を十分に行わないまま次の運転行動をとろうとする人もいます。

このような高齢ドライバーの特徴を周知しておくことも

に、高齢者が運転する車を見かけたときは、思いやり運転を徹底するように呼び掛けておきましょう。

ルールを守らない 他者(車)との 事故を防止しよう

道路上にはさまざまな車両や人が行き交います。そのなかには、ながらスマホや信号無視のほか、制限速度をオーバーするなどといったルールを守らない他者(車)がいます。

このようなルールを守らない他者(車)との事故を防止するには、まず自分自身がしっかりと交通ルールを守ることがです。

普段から、ながらスマホの厳禁や制限速度の遵守、安全確認の徹底といった基本的な交通ルールを指導するとともに、ルールを守らない他者(車)がいることを頭に入れて慎重な運転をするよう伝えておきましょう。

秋の全国交通安全運動（夕暮れ時の交通事故防止）

九月二十一日（日）から九月三十日（火）までの十日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。

【運動重点】

■歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進

■ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

■自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

全国の交通事故情勢を見ると、交通事故死者数全体のうち、歩行中の割合が最も高く、特に夜間帯が多くなっています。また、秋口以降は日没時間が急激に早まり、夕暮れ時間帯等における交通死亡事故が増加

すること、日没後一時間は、道路横断中の歩行者がねられる交通死亡事故が多いこと等の特徴がみられます。

各事業所におかれましては、運転に従事する職員に対し、早めのヘッドライト点灯とハイビーム活用の徹底をお願いします。ライトの照射距離は、ロービームが約四十メートル、ハイビームが約百メートルと倍以上異なります。歩行者の早期発見が交通事故防止の「カギ」となります。対向車や先行車がいない場合等には、こまめにハイビームに切り替え、安全運転を励行しましょう。

安全運動期間中には、各地で交通安全啓発の取組が実施されます。この機会に、事業所の従業員とその家族を含めて安全な交通行動を実践して、交通事故のない社会を目指しましょう。



警察本部交通総務課
河原 沙樹

河原さんの交通キャンペーン

●東海ラジオ セーフティ・メッセージ PM4:35・PM5:25

表紙写真

ステッキの老人

佐分真（1898～1936）

▼サイズ…1170×890cm
▼制作年…1932年

名古屋に生まれた佐分真は17歳で上京し、東京美術学校を卒業してまもなく、帝国美術院展覧会に連続入選するなど、若くして評価を得ました。1927（昭和2）年から5年間、パリを拠点にヨーロッパで画技を研鑽しました。

本作品には、佐分がたびたびモデルを依頼した老人が描かれています。厚塗りの画面や粘り気のある絵の具を重ねたモデリング（陰影による立体感の表現）には、クールベやセザンヌなど、フランスの近代美術からの影響がみられます。暗い背景のなかに上から光を受けた人物が浮かび上がる明暗表現には、彼が特に敬愛したというレン



ブラントへの意識がうかがえます。佐分は様々なヨーロッパ美術を摂取しながら、リアリズムに基づいた堅実な画風を追求しました。（学芸員 岩間 美佳）

■展覧会情報

◆国際芸術祭「あいち2025」

3年に一度の「国際芸術祭「あいち2025」」が9月13日から11月30日（日）まで開催します。今回は「灰と薔薇のあいま」というテーマのもと、国内外から60組を超えるアーティストが参加し、現代美術の展示や舞台芸術の上演などを行います。芸術監督はフルアル・カシミ氏が務めています。愛知芸術文化センターのほか、愛知県陶磁美術館、瀬戸市のまちなかが会場となります。多様な芸術作品をぜひご覧ください。



【休館日】月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌火曜日）※9月16日（火）、11月25日（火）は臨時開館

【開館時間】10時～18時

金曜日は20時まで（入館は閉館30分前まで）

■愛知県美術館（愛知芸術文化センター内）
〒461-8525
名古屋市中区東校1-13-2
（地下鉄東山線・名城線「栄」駅／名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、オアシス21連絡通路利用徒歩3分）
TEL・052-971-1551（代）
FAX・052-971-5604
<https://www.art-aac.pref.aichi.jp/>



ドライバーは 早めのライト点灯
歩行者は 反射材・LEDバンド
安全のあかりを灯しましょう!

愛知県警察本部



愛知県警察
(株)TWIN PLANET

愛知県警察
交通部公式X



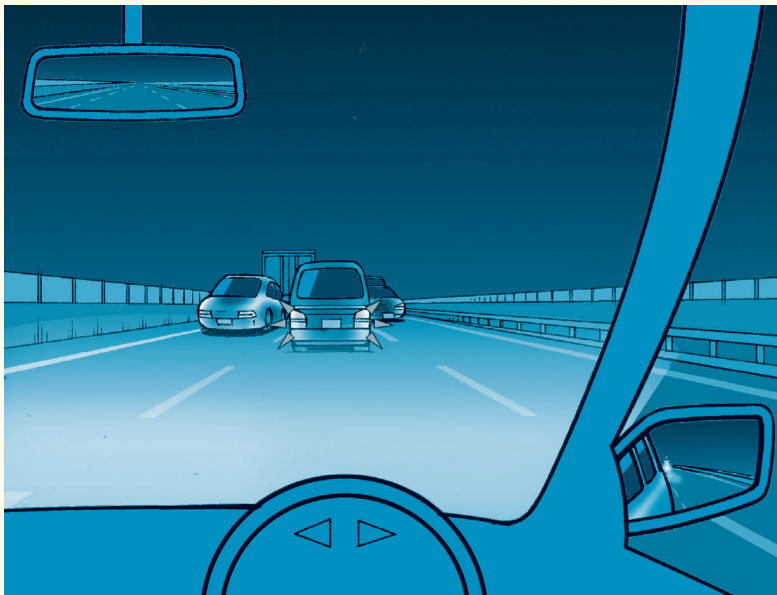
愛知県警察交通総務課
公式Instagram



愛知県警察公式
YouTubeチャンネル



KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか？
- どのような運転をすれば安全ですか？

状況説明

夜間、渋滞している高速道路の最後尾に接近しています。後方には二輪車が走行しているのが見えます。

自車はそのまま進んでいきたいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①渋滞最後尾の車両に追突する。
- ②車線変更をしようとした際、後方から走行してきた二輪車と衝突する。

※前方の状況に目を光らせる

- ・この場面では、前車の減速や停止に気づくのが遅れると、追突するおそれがあります。
- ・直線の続く高速道路だからと油断せず、前方の状況を常に確認するとともに、車間距離を大きくとることを心掛けてください。

※先を急ごうとして安易に車線変更しない

- ・周囲が暗く後方の状況が十分に確認できないことから、安易な車線変更は危険です。とくに二輪車は車体が小さいため、見落とすおそれがあります。
- ・先を急ぐための車線変更は控え、前車に追従するようにしてください。

編集雑記

～得る、失う、守る～

何かを得るための努力は、わかりやすい。しかし、形なきものを守る努力は、難しい。

ここにある形なき大切なもの、それは健康と安全のこと。健康と安全に支えられて私たちの生活、幸せは成立している。健康に関する私たちの意識は高く、努力を惜しまない。しかし、安全を守る努力は難しく、忘れられがちである。

安全という形なきものを守るために、私たちは安全運転に努めている、つもりである。しかし、私たちのその運転は、本当に事故を防ぐことのできる、安全運転としてのレベルを備えたものであるのかと思う。他の車と同じ程度の運転で大丈夫だと、勝手に思い込んでいてだけではないのか。検挙されるかどうかを基準にした、拙い運転ではないのか。

その結果、検挙されない程度の違反を繰り返す。他の車もそうだからと、40km/hの規制道路を55km/hで走り、雨が降っても、夜になっても同じ速度で走り続ける。そして、歩行者の発見が遅れて事故を起こす。

その程度の安全意識で、事故を防ぎ続けることなどできない。そんなレベルの運転を、安全運転とはいわない。その結果、一年間で2千人をはるかに超える人の命が奪われ、そのご家族の悲しみは積み重ねられ、消えることはない。そして、加害者の人生は失われ、その家族の幸せも消えていく。防ぐことのできる交通事故の現実に対して、私たちは大切なことを看過してきたのではなかったか。

罰則の有無強弱、検挙されるか否かによって自分の運転行動を規制するのではなく、自分が事故を起こさない運転の方法について、本気で考え、実行すべきである。

ドライバーは、一人で運転しているのではない。その道路には他の自動車が行き、歩行者が歩き、自転車が行く。車内は一人であっても、決して一人で運転

しているのではない。

交通事故のない、安全で快適な交通環境とは、一人の運転行動だけではなく、他の多くのドライバー、そして歩行者、自転車と共に譲り合い、支え合ってこそ実現できる。

走行中のドライバーは、車内が自分だけの居心地の良い空間であるために、慢心することが多い。しかし、自分が優先であることを過信し、漫然と運転してはならない。常に謙虚に、他車、歩行者、自転車への配慮と、譲り合う気持ちを忘れてはならない。

私たちが社会の一員として生きていくためには、自分の権利を主張する前に、社会から求められている義務と責任を果たすべきであるが、それと同じである。

例えば、「ながら運転」で得られるその時の満足感、それと引き換えに失われる被害者の命、家族の幸せ、そして自分の人生。

私たちは得られるものに気持ちを奪われ、それと引き換えに失うものの大きさを忘れてしまう。

どれほど自動車の安全機能が進化しても、ドライバーの安全意識が向上しない限り、私たちは人を傷付け、時にその命を奪う。

もちろん、どれほど安全運転に努めていても、絶対に事故を起こさないという保証はない。しかし、そんな保証などなくても、安全運転を行う、それを習慣とすることの価値を認めるべきである。

安全運転に努めていれば、ほとんどの事故を避けることができる。少なくとも、死亡事故は、ほぼゼロにできる。

保証などなくても、安全運転に努め、続け、習慣とする。そのための安全意識とは、私たち自身の力によってのみ、向上させることができる。それは、一人ひとりのドライバーに対する私たちの社会の問いかけであり、現代を生きる私たちの、人としての価値が問われていることを思う。

AAKK 小

セーフティドライブコンテスト参加者募集

テレマティクス技術を使い、「安全運転・エコドライブ」を体験できるコンテストを開催します！
スマートフォンアプリにより客観的にご自身の**安全運転結果**と**CO2排出削減量の確認**が可能です。
さらに、安全運転管理者の方におかれましては、**従業員の運転データを確認**することができます。
この運転データをもとに従業員の安全運転へのご指導にご活用ください。

安全運転 診断

運転終了後、すぐに利用者へ運転状況をフィードバック

・走行経路における危険運転箇所を振り返り、さらなる安全運転をご支援致します

楽しく 手軽に

スコアランキングやバッジ獲得で安全運転の達成感が得られます

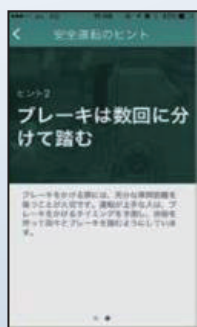
専用タグとスマホだけで利用者の走行データを診断(専用タグはお貸し致します)

交通安全 マップ

コンテストの全走行データを分析し、危険運転箇所を明示した交通安全MAPをご提供します

・急ブレーキ多発地点など危険箇所を把握し、業務・通勤時の安全運転指導にご活用ください

「Visual Drive」アプリのインストール



安全運転のヒント



バッジ獲得



スコアランキング



※CO2排出削減量

コンテスト概要は以下の
QRコードをご覧ください！



<コンテスト概要>

コンテスト期間

2025年12月1日(月) ～ 2025年12月26日(金)

参加費

無料 ※ただし、インターネット通信料及び貸出用タグの返送料金は各事務所で負担していただきます

参加要件

- ・自動車免許およびスマートフォン※をお持ちの方
※スペック条件：iPhone (iOS12以上) およびAndroid端末 (Ver.6以上)
- ・企業の社有車、従業員さまの個人所有の通勤車等を対象とする
- ・事業所単位のチームで参加 ※1チーム5台まで(事業所内で複数のチームの参加も可)



参加方法

QRコードからお申込みください

※申込順で定員になり次第締め切らせていただく場合がございます

締切：2025年10月31日(金)

コンテスト期間中のチーム平均スコアによる対抗戦

平均スコア上位のチーム事業所を表彰させていただきます



主催 / 後援

愛知県安全運転管理協議会 / 愛知県警察

事務局：あいおいニッセイ同和損害保険(株)

お問い合わせ

愛知県安全運転管理協議会 TEL : 052-883-2110 mail : jyoumu@aakk.tcp.jp

安全運転管理者法定講習 日程表

9月及び10月の安全運転管理者法定講習会を、次のとおり実施します。

事前に法定講習通知が届きます。受講料として愛知県収入証紙を貼付した受講申請書を作成の上、安全運転管理者が当日会場に持参し受講してください。

受講前には当協議会ホームページ(<https://www.1972-aakk.jp>)で確認してください。

9月

(各会場とも 受付開始 9時15分 講習開始 9時45分)

指 定 署	月 日	場 所
中(1) 	9月3日(水)	Niterra日本特殊陶業市民会館・フォレストホール 名古屋市中区金山一丁目5番1号
豊橋(2)	9月4日(木)	ライフポートとよはし コンサートホール 豊橋市神野ふ頭町3番地の22
蒲郡・岡崎(2) 	9月5日(金)	幸田町民会館 さくらホール 額田郡幸田町大字大草字丸山60番地
春日井	9月11日(木)	春日井市民会館 春日井市鳥居松町5丁目44番地
千種・名東 	9月12日(金)	岡谷鋼機名古屋公会堂 大ホール 名古屋市中区鶴舞一丁目1番3号
田原	9月24日(水)	田原文化会館 田原市田原町汐見5番地

10月

(各会場とも 受付開始 9時15分 講習開始 9時45分)

指 定 署	月 日	場 所
足助	10月2日(木)	足助交流館 豊田市足助町蔵ノ前16番地
西枇杷島	10月3日(金)	名古屋芸術大学アーツスクエア(文化勤労会館) 北名古屋市長成寺蔵化60番地
津島	10月7日(火)	津島市文化会館 津島市藤浪町3丁目89番地10
稲沢・蟹江	10月8日(水)	名古屋文理大学文化フォーラム 稲沢市正明寺三丁目114番地
常滑・知多・中部空港	10月9日(木)	常滑市民文化会館 常滑市新開町5丁目65番地
安城	10月10日(金)	安城市民会館 安城市桜町18番28号
中(2) 	10月15日(水)	Niterra日本特殊陶業市民会館・ビレッジホール 名古屋市中区金山一丁目5番1号
碧南	10月16日(木)	碧南市文化会館 碧南市源氏神明町4番地
豊田(1)	10月21日(火)	豊田市民文化会館・大ホール 豊田市小坂町12丁目100番地
愛知・豊田(2)	10月22日(水)	豊田市民文化会館・大ホール 豊田市小坂町12丁目100番地
江南・犬山	10月23日(木)	江南市民文化会館 江南市北野町川石25番地1
南 	10月28日(火)	Niterra日本特殊陶業市民会館・ビレッジホール 名古屋市中区金山一丁目5番1号
西尾	10月29日(水)	にしん文化会館 茶々とホール 西尾市山下町泡原30番地

※各会場の駐車場は台数に制限がありますので、最寄りの公共交通機関等を利用して出かけください。

※()は複数回実施する地区で、回数を表します。

“オンライン”による法定講習について

令和7年度の安全運転管理者等講習は、前年度に引き続きオンラインによる講習を実施し、会場受講とオンライン受講を選択できるようにします。詳しくは、当協議会ホームページ(<https://www.1972-aakk.jp>)をご覧ください。



AAKK

September 2025 第59巻 第9号 通巻696号

愛知県警察本部交通部 協力

<https://www.1972-aakk.jp>

令和7年 9月 1日発行

編集発行人 ● 相羽 繁生

制 作 ● ダイナパック株式会社

発 行 所 ● 公益財団法人愛知県安全運転管理協議会

名古屋市中区錦三丁目14番15号

〒466-8566 名古屋市中区円上町26番15号

TEL(052)883-2110 FAX(052)883-3100

※「iネット」登録パスワード(半角数字4文字)・・・「2110」

●転載する場合は、事前に発行所へ連絡してください。●内容についてのお問合せは発行所に連絡してください。